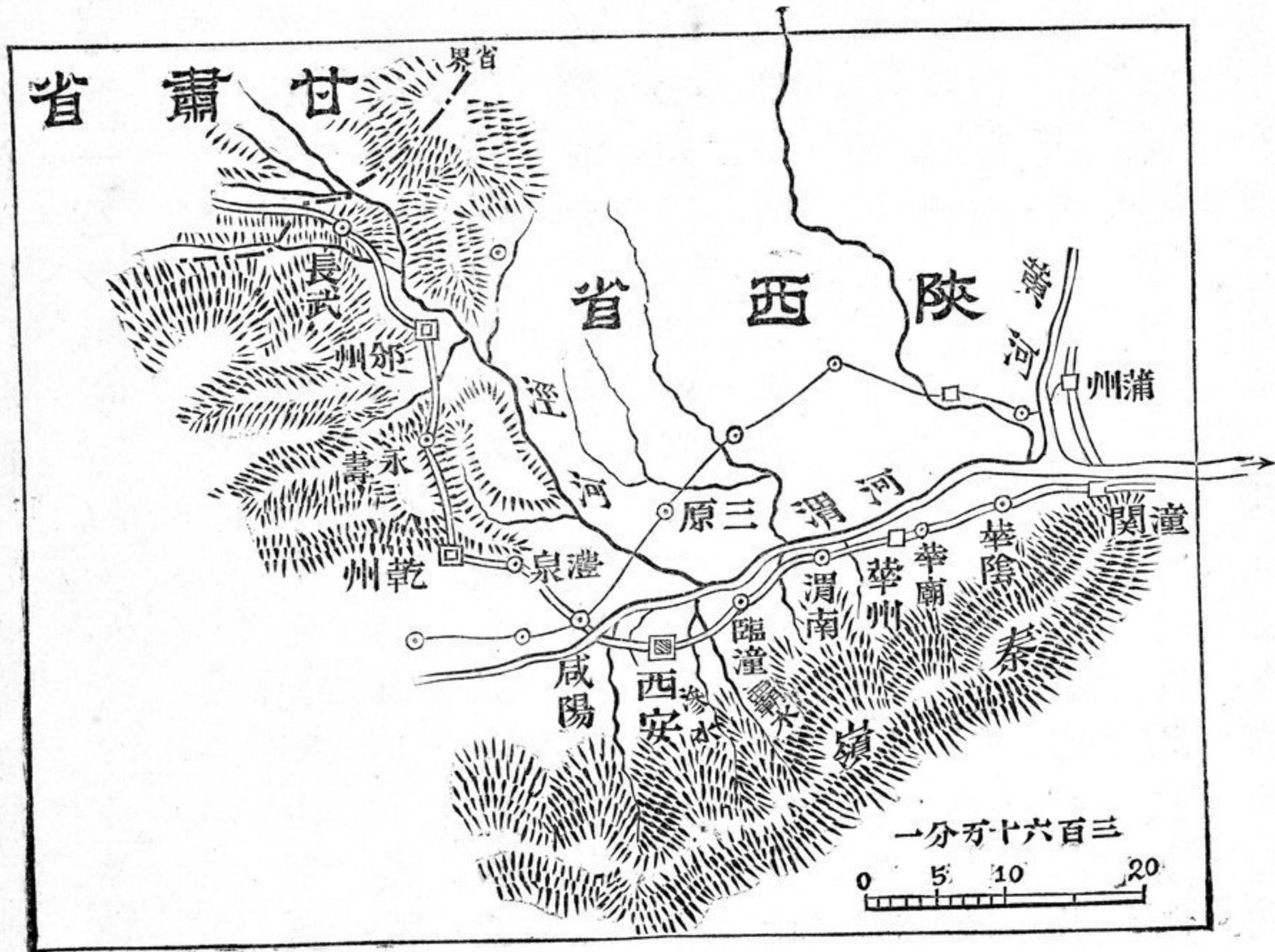


木楊柳の並

第三章 潼關長武間の行程



潼關長武間の圖

に會ふ。二十里堡を経て更に西行約一里、福水河フシユイ（幅約二歩許）を渡りて福水鎮（人家約三十戸）を過く、太土タイト（人家約十五餘）は其の南方に樹木茂り、就中柿、楊、桑多し。趙河チヤオホ（人家二十餘）劉枝リュウチ（人家僅に四五戸）を送りて達花寺タクワスを迎ふ。此の附近沼澤并に大岩の所々に散在せるもの有り。馬村マツオン（人家約二十餘戸）を経て羅文橋ロウエンチヤオ（人家約三十戸）に羅文河（幅約四歩）を渡り、午後七時三十分、華州ホウチヨウに投ず、行程十里餘。

道路は昨日と異なる所なきも、雨後泥濘甚だ深く、車輛の通過頗る困難を極めたり。陝西省に入りてより、道路の兩側に柳樹を植ゑるあり、何と無く都